

〔32〕 空手道競技

1 期 日 2020年10月4日(日)から10月6日(火)まで(3日間)

種 別	10月4日(日)	10月5日(月)	10月6日(火)
成 年 男 子	組手(個人)	組手(団体)・形	組手(団体)
成 年 女 子	組手(個人)	組手(団体)・形	組手(団体)
少 年 男 子	形	組手(個人・団体)	組手(団体)
少 年 女 子	形	組手(個人・団体)	組手(団体)

2 会 場 薩摩川内市 薩摩川内市総合運動公園総合体育館(サンアリーナせんだい)

3 種別(種目)及び参加人員

種 別	種 目	監督	選手	参加都道府県	小計	合計 (人)
成年男子	組手(個人・団体)	1	3	47	172	414 以内
	形		1	31以内	以内	
成年女子	組手(個人・団体)		1	47	78	
	形		1	31以内	以内	
少年男子	組手(個人・団体)		1	47	78	
	形		1	31以内	以内	
少年女子	組手(個人・団体)		1	47	78	
	形		1	31以内	以内	

(1) 組手競技(個人戦)の成年男子は、体重別に下記の3階級とし、各都道府県1階級につき1名とする。

軽量級(65kgに満たない体重) 中量級(65kgから75kgまでの体重)

重量級(75kgを超える体重)

(2) 組手競技(個人戦)の成年女子、少年男子及び少年女子は、体重制限を設けない。

(3) 組手競技団体戦は、各都道府県1チーム5人制とし、組手・形競技の選手より、成年男子3名、成年女子又は少年女子1名、少年男子1名で編成し、当日競技開始前にその都度メンバー表を提出して行う。

ア 先鋒は少年男子

イ 次鋒は回戦毎に成年女子と少年女子の交互に出場する。なお、1回戦はどちらが出場しても良い。

ウ 中堅以降は成年男子で編成する。

(4) 監督は選手を兼ねることができない。

4 競技上の規程及び方法

競技は、公益財団法人全日本空手道連盟競技規定により行う。

(1) 組手競技

ア トーナメント方式とする。

イ 個人戦は、成年男子、成年女子、少年男子及び少年女子とする。

成年男女とも競技時間は3分間、少年男女とも競技時間は2分間とする。

ウ 団体戦は、上記3の(3)により成年男子、少年男子及び成年女子か少年女子から編成する。なお、同点の場合の勝者決定戦代表選手は、当該競技出場者の成年男子の中から出場する。

エ 団体戦の次鋒は3分間とする。なお安全具については、10(1)に準ずる。

(2) 形競技

ア 予選(R1)、準決勝(R2)、3位決定戦、決勝戦の順に競技を行う。

イ 以下の手順によって行われる。

(ア) 予選(R1)は4つのグループに分け、形1つを演武し、得点を与えられる。

(イ) 競技者人数が18~20名の場合は上位2名、21名以上の場合は上位3名が準決勝(R2)に進出する。

予選(R1)の得点は準決勝(R2)に持ち越さない。

(ウ) 準決勝(R2)は2つのグループに分け、形1つを演武し、得点を与えられる。

(エ) 準決勝(R2)各グループ1位の競技者が決勝戦へ、各グループ2位の競技者が3位決定戦に進出する。各グループ3位、4位の計4名が5位となる。

ウ 各ラウンド同点の場合は下記の事項を適用し勝敗を決める。

(ア) 技術面の得点が高い方の選手

(イ) 競技面の得点が高い方の選手

(ウ) 両方とも同得点の場合、新たな形で演武を行う

エ 一度演武した形は繰り返し演武することはできない。

オ 予選(R1)は第1指定形もしくは第2指定形の中から選ばなければならない。準決勝(R2)以降は全空連得意形リストの中から選ばなければならない。

(3) 組手・形競技とも敗者復活戦は行わず、3位決定戦を行う。

5 予選方法

(1) 各都道府県連盟は、都道府県大会を実施し、種別ごとに本大会に参加する組手競技の代表選手及びブロック大会に参加する形競技の代表選手を決定する。

(2) 各ブロック大会主管都道府県連盟は、国体実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に参加する形競技の代表都道府県を決定する。

(3) 形競技のブロック大会区分及び代表都道府県数については、下表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	8ブロック自由選択	登録会員数上位自由選択
北海道	北海道	1	1	1	1		
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2	2	1	
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	2	2	1	1
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	2	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	2	1	1
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2	2	1	
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2	1	
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、沖縄	2	2	2	2	1	1
開催県	鹿児島	1	1	1	1		
計		18	18	18	18	8	5

ア 形競技については、1都道府県につき各種別1名を上限とする。

イ 8ブロック自由選択で参加する選手について、種別は問わない。

ウ 登録会員数上位自由選択については、2019年度公益財団法人全日本空手道連盟の登録会員数（毎年度1月31日時点の登録会員数）が多かった上位5ブロックに本大会参加数1を与える。なお、参加する種別は問わない。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 国民体育大会に参加する選手（各都道府県大会及び各ブロック大会を含む）は、公益財団法人全日本空手道連盟の登録会員及び公認初段位以上の取得者でなければならない。
(注1)
- (2) 公認初段位の取得は受審基準「満15歳以上」かつ「義務教育を修了した者」を満たすものとする。なお、少年段位の取得者は、公認段位へ移行手続きをすること。
- (3) 監督は、公益財団法人全日本空手道連盟公認地区組手審判員以上及び公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認空手道コーチ3・公認空手道コーチ4のいずれかの資格を有する者とする。

注1 公益財団法人全日本空手道連盟が会員登録システムで参加申込書入力の資格及び取得年月日等を確認できない場合、参加申込責任者は問合せに対し即答できるよう、確認できる物を用意しておくこと。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子	成年女子	団体戦（組手）は1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位（4チーム）各12.5点の競技得点を与える。
少年男子 少年女子	少年女子	個人戦（組手、形）は各種目1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位（4名）各2.5点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目（団体戦）の第1位から第5位（4チーム）までに、賞状を授与する。
- (4) 各種目（個人戦）の第1位から第5位（4名）までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定のWebページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育・スポーツ協会を通じて、2020年9月3日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降はWebページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手・監督の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、医師の診断書と段位を証明できるもの（免状等）を添付すること。その取扱いについては、次のとおりとする。

ア 提出期限 2020年10月1日（木）

イ 提出先

〒135-8538 東京都江東区辰巳一丁目1番20号

公益財団法人全日本空手道連盟

TEL 03-5534-1951 FAX 03-5534-1952

〒890-8577 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局

（鹿児島県国体・全国障害者スポーツ大会局競技式典課競技係）

TEL 099-286-2855 FAX 099-286-5683

〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号

燃ゆる感動かごしま国体薩摩川内市実行委員会事務局

（薩摩川内市商工観光部国体推進課）

TEL 0996-23-5111 FAX 0996-20-5570

なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

(1) 安全具について

ア 組手競技においては、危険防止のため公益財団法人全日本空手道連盟検定の安全具（ニューメンホー〔VI・VII〕、拳サポーター〔赤・青〕、マウスピース〔任意とする〕、セフティーカップ〔男子のみ〕、ボディプロテクター、チェストガード〔女子のみ〕、インステップガード・シンガード〔赤・青〕）を使用すること。拳サポーター、ボディプロテクター、インステップガード・シンガードはWKF検定のものも可とする。チェストガードはWKF検定のものとする。（注2）

イ 少年男子及び少年女子の組手競技については、高体連指定品のボディプロテクター、インステップガード・シンガードの使用も可とする。

ウ マウスピースを使用する場合は透明もしくは無色のものとする。短く改造して競技中に口腔より容易に脱落するようなものは使用不可とする。

(2) 選手の服装は表彰式・競技中ともに空手道衣とするが、監督の服装は都道府県指定のユニホームとする。なお、監督の腕章及び選手用ゼッケン、県名胸章は開催地で用意する。

(3) 組手・形競技とも、帯は公益財団法人全日本空手道連盟検定の赤、青帯を選手各自で用意する。個人名及び団体名が入っているものは可とする。

注2 組手競技においてインステップガード・シンガードの着用を義務付ける。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 2020年9月7日（月） 午後1時30分
場 所 公益財団法人全日本空手道連盟「日本空手道会館：会議室」
〒135-8538 東京都江東区辰巳一丁目1番20号
TEL 03-5534-1951 FAX 03-5534-1952

(2) 審判会議

日 時 2020年10月3日（土） 午後4時
場 所 川内ホテル
〒895-0024 鹿児島県薩摩川内市鳥追町7-5
TEL 0996-25-1000 FAX 0996-25-1004

(3) 監督会議

日 時 2020年10月3日（土） 午後5時
場 所 川内ホテル
〒895-0024 鹿児島県薩摩川内市鳥追町7-5
TEL 0996-25-1000 FAX 0996-25-1004

(4) 総合表彰式

日 時 2020年10月6日（火） 午後2時
場 所 薩摩川内市総合運動公園総合体育館（サンアリーナせんだい）
〒895-0214 鹿児島県薩摩川内市運動公園町3030番地
TEL 0996-25-8282 FAX 0996-22-8501